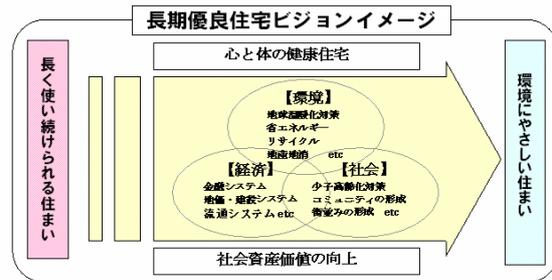


提案名	MY CUBE「+(プラス)」	分野	木造等循環型社会形成の分野に係る提案
提案者	山佐産業株式会社	種別	システム提案
構造	木造住宅（在来軸組）	建て方	一戸建ての住宅

■提案の基本的考え方

これからの住まいは「長く使い続けられる住まい」でなければならないと考えます。また、住む人の「心と体の健康」は不可欠であり、住宅そのものも「資産価値」の高いものでなければなりません。その為にも循環型社会の観点から省資源、省エネルギー、リサイクルなどに配慮した「環境に優しい住まい」こそが、これからの住宅長寿命化に向けた課題と考えます。この住宅長寿命化に向けての手段としてスケルトン・インフィル住宅「SI住宅」の基本考え方を採用。



長期に対応可能な耐久性・耐震性・維持管理性の高い構造、工法、材料として「認証かごしま材」と地域材の活用。インフィルについては可変性に富んだ対応を可能とし、時代の変化や住み手の生活やライフスタイルの変化に対応した「家族と一緒に成長する家」をコンセプトとし、保守・点検の容易性で維持管理、リフォームに対応したシステムと定期的なメンテナンスの遵守を推進し、併せて記録作成、運用のシステムを構築する。

■提案内容

【木造等循環型社会への取組み提案の概要】

地域ビルダーである弊社は創業62年を迎えるが、もともとは木材業として創業した。そこで地場に根付いた「材木屋のつくる住宅を特徴にしたい」と考え、プレハブ住宅ではなく、木造在来工法の住宅づくりにこだわり、木造在来工法の「技術・技能の継承」の場としての工場体制で加工精度のバラツキを無くした部材を円滑に各現場に送り出す物流までの全工程を自社で行い、地産地消を推進した住まいづくり体制や地域技術協力店とのネットワークの中核として、お客様との家守りを共棲できる良質な関係を推進していく。



提案1

地元の木材「認証かごしま材」を基本に安心と安らぎをもたらす、そして環境にも優しい家づくり

・「認証かごしま材」で家を作ることは、鹿児島島の森林環境の保全及び木材産業の活性化を図ると共に、鹿児島島の気候・風土など環境に適した住宅をつくることにつながる。また、県内で生産される木材を積極的に使うことでウッドマイレージ（木材の輸送距離）が短くなり、輸送時に排出されるCO2を削減することにも貢献できると考える。環境への貢献も念頭に置いた住まいづくりに取り組む。



提案2

「一貫した管理・生産体制」の中で木造在来工法と「技術・技能の継承」

・幅広いネットワークを活かして、地元の良質な杉材を始め日本中より厳選した資材の適材適所を判断しながら仕入れ、一貫した生産体制で品質管理を行い、安定供給に取り組む。

・「技術・技能の継承」も循環型社会における基軸と考え、社内供給工場での教育や、各職種における協力業者のネットワーク内での仕事の進め方・品質・安全などの教育支援体制を整える。



提案 3

地域特性と調和した長期耐久性や省エネ性を高める工夫
 ・日本は東西南北に広がる郷土であり、四季のあり方・気象状況なども独特の地域性があるため、画一的な基準だけでなく、地域に根ざした長寿命に繋がる耐久性対策等を提案する。



提案 4

立地特性を考えたお客様支援体制

・鹿児島は、県の中央に位置する錦江湾を境に東西に分かれる立地特性の中で、お客様に対する社内支援体制を4つの拠点に分けた組織で構えて、あわせて協力業者を含めたネットワークの支援と、グループ会社のバックアップによるトータルの安心保険体制を整備する。



提案 5

住む人が愛着や誇りを持てるような街並みや住環境

・愛着を持ち続けられる建物空間とあわせて、住む人に安らぎや癒しを与え魅力を高める建物と敷地との関係を意識した植栽・外構計画や、また近隣への配慮により末永い良好な関係を形成できる建物計画の提案。周辺の街並みや景観との調和を図る取組みで「小さな森」のネットワークを広げる。



提案 6

木造循環型社会形成を意識した地域への貢献と木育

・木造循環型社会形成は、建物を建築し維持管理する時からではなく、循環型サイクルの中において、「木育」に対していかに地域貢献できるかを模索しながら取り組む。また、近隣清掃をはじめとした地域のボランティア活動で、後世へ優良な自然を残すことにも努める。



【維持管理への意識改善と普及への寄与】

●住まう方の意識改革:ユーザーセミナー・体験型家守り勉強会の実施

メンテナンスユーザーセミナー風景



平成21年12月19日に「すまいの管理手帳」の編著者である溝渕木綿子先生を講師にお招きして長期優良住宅先導的モデル事業にて建設していただいたお客様との勉強会を実施。

体験型家守り勉強会



新規のお客様へのセミナー風景



住まいへの愛着を持っていただける場の提供で『長く使い続ける』思いが養われる

●普及活動への取組み

一般ユーザー向けの完成見学会と構造見学会を総合的に実施していくことで、長期優良住宅の普及に最大に寄与するものとする。



■提案者からのコメント

本モデル事業に昨年に引続き3年連続で採択を受けたことは大変、光栄なことであり、責任を感じると共に、長期優良住宅の良さをユーザーに対してしっかりと伝え、「いいものをつくってきちんと手入れして長く大切に使う」というストック社会の構築を目指して、今後とも普及啓蒙活動を積極的に行ってまいります。